

特42

459

富士古報

64

東京圖書館

一
二
九
冊

號

四
七
架

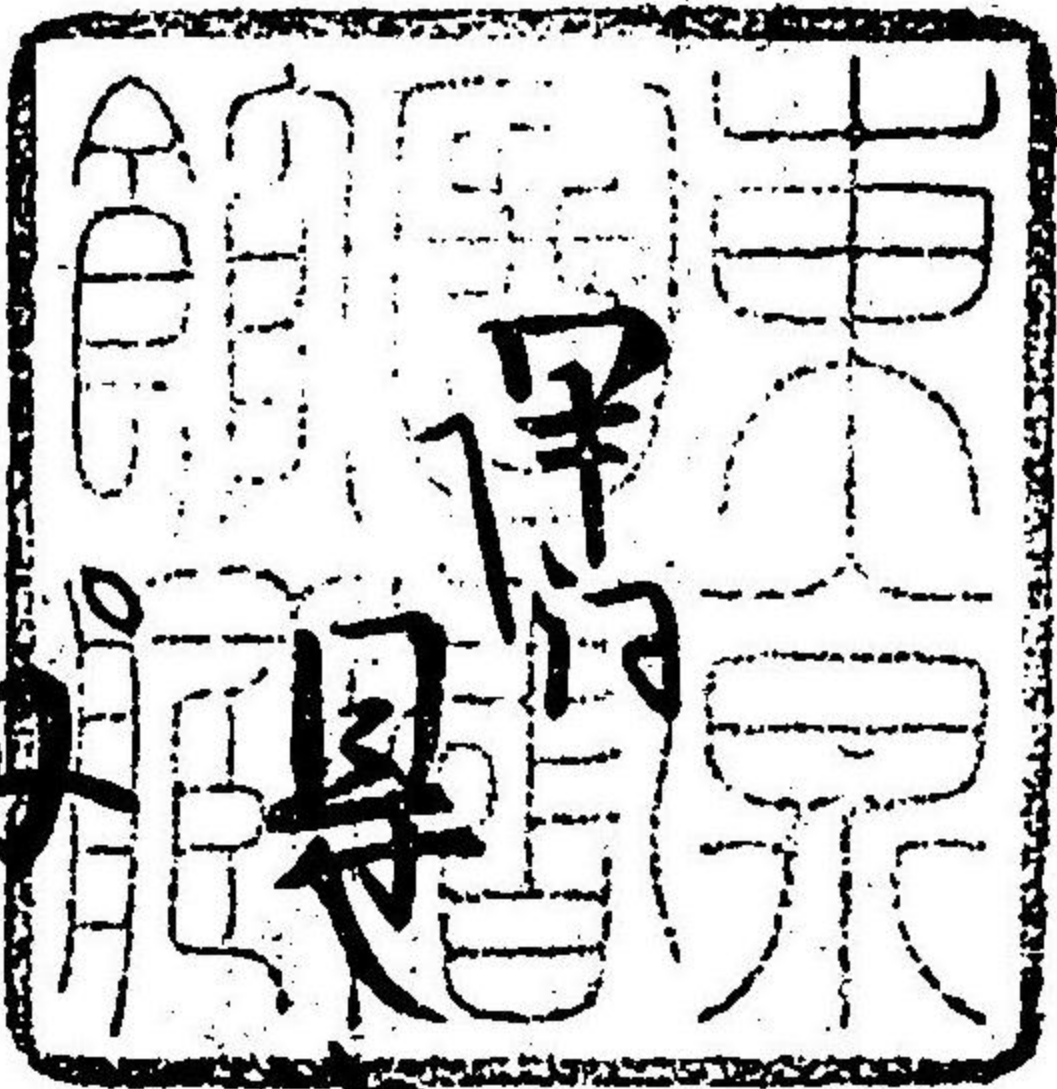
函

音
樂
類

和書門

富士太報

新原院より仕立下也



御色内裏より七日の管絃の仕立下也

よも。天王寺よりあつた御と申樂人

是のあつた御といふ御と申御

と申御と申御の御と申御

又佳吉より留置と申御人。是も芳

ぬ太敷の上手まぐろの管弦の役と
らとよふとていふ此由は名物富士津
向付も面白き名也去あつ古
予よまのなすの味同の獄を
とらた富の煙のうちあつを
や時きさくしんなるよ一
あつたは味同の味もあつて

勅後まゝまゝの富の者
もあつたは味同の味もあつて
まゝの振舞うのとて後富の
よきあつたは富の味もあつて
便の味もあつてまゝの味もあつて
あつたは味もあつてまゝの味もあつて
形もあつたは味もあつてまゝの味もあつて

是の津の國は昔の樂人があつて
人の書やふらぬもつ書又十日
の管絃のまゝなり天日寺より
樂人召れまゝ曲とまゝつらぬも
る歌の役世よかたれもまゝの
らく具たぢよ都よりし來るまゝ

夢公の月と雨 トキ
深とあちねた トキ

杉 トキ
ち トキ
陽 トキ
も トキ
掛 トキ

交ニひニさニまニらニせニらニしニてニもニもニたニらニしニてニあニらニしニ親
のニ敵ニさニしニ討ニてニ恨ニをニしニらニしニしニ世ニ童
のニ妻ニのニ心ニをニしニらニしニてニあニらニしニらニるニ
とニもニよニ男ニのニ心ニをニしニらニしニてニあニらニしニらニるニ
身ニ甲ニ女ニ恨ニをニしニらニしニてニあニらニしニらニるニ
若ニよニ女ニのニ心ニをニしニらニしニてニあニらニしニらニるニ
立ニてニあニらニしニてニあニらニしニてニあニらニしニらニるニ
やニらニしニてニあニらニしニてニあニらニしニらニるニ

とニ責ニしニてニあニらニしニてニあニらニしニらニるニ
嗟ニれニ思ニ入ニのニ腹ニなニちニもニくニもニきニらニるニ
よニしニらニしニてニあニらニしニてニあニらニしニらニるニ
心ニをニしニらニしニてニあニらニしニてニあニらニしニらニるニ
かニらニしニてニあニらニしニてニあニらニしニらニるニ
とニのニ心ニをニしニらニしニてニあニらニしニてニあニらニしニらニるニ
烽火ニのニ天ニもニあニらニしニてニあニらニしニてニあニらニしニらニるニ
城ニのニ心ニをニしニらニしニてニあニらニしニてニあニらニしニらニるニ

下
後
是
と
我
馬
人
已
下
尾

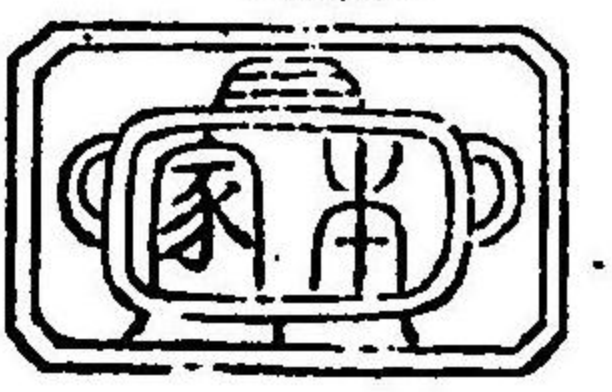
右之本者觀世太夫織部
章句真本令成行畢

正徳六丙申歲弥生

天保十一庚子歲孟春改正再板

皇都二条通御幸町西江入町

山本長兵衛



明治十七年三月六日翻刻御届
同年四月十二日別製本御届

定價四錢

翻刻人

京都府平民

寺田熊次郎

下京區第五組麩屋町

錦小路五梅屋町十三番戶



